

平成27年度

ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー

日時：平成27年9月14日(月) 18:00～19:30

会場：福井大学臨床教育研修センター2階白翁会ホール
(松岡キャンパス)

演者：正高 信男 氏

京都大学霊長類研究所 認知学習分野 教授

演題：Man meets snake

【セミナー要旨】

人類がヘビをおそれるのは、文化を問わず普遍的にみられる現象である。ヘビへの恐怖は人間に本能として備わった感受性なのかいなかについて、すでに19世紀にアメリカの動物心理学者がネイチャーに、実験結果を公表している。行動主義者は当然のように、ヘビへの恐怖がわれわれによって学習を介して獲得されるものを主張してきた。しかし、人類とヘビの間には一般に想像される以上に深い「因縁」ともとれる関係が歴史的にあり、われわれのヘビへの生得的な感受性は意外なほどの根深いことが明らかにされつつある。本発表では、演者自身が近年おこなってきた実験結果および頭を悩ませているデータをもとに、このテーマについて最新の話題を提供したいと考えている。未発表の資料も公開し、率直なコメントを期待している。

主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
トランスレーショナルリサーチ推進センター

担当教員：子どものこころの発達研究センター Age2企画 友田 明美 (内線2432)

担当者：総合戦略部門研究推進課研究施設 (文京) 田口、中川 (内線2059)

創造力、実践力。

国立大学法人

 **福井大学**
UNIVERSITY OF FUKUI